

2017年ザルツブルク音楽祭の
プログラムを引っさげ来日!!

イリア・ グリンゴルツ

無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

■パガニーニ:24のカプリース(全曲)

■シャリーノ:6つのカプリース(全曲)

※出演者の芸術的観点より、2つの作品を織り交ぜて、独自の順序で演奏いたします。

ILYA GRINGOLTS

SOLO VIOLIN RECITAL

弱冠16歳にしてパガニーニ国際ヴァイオリン・コンクール優勝という快挙を成し遂げてから、その圧倒的なヴィルトゥオーシティといふし銀の輝き放つ演奏スタイルで聴衆を魅了し続ける真の実力派ヴァイオリニストが、イリア・グリンゴルツその人である。

一躍時の人となったこの若き猛者は、その後目覚ましいほどの活躍が続けている。バレンボイム指揮シカゴ交響楽団やパールマン指揮ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする超一級オーケストラとの共演は枚挙に暇がなく、今シーズンはバイエルン放送交響楽団やパールマン指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団にも登場する。レコーディングも名盤を数々残し、ミハイル・プレトニョフ、ヴァディム・レーピン、今井信子、リン・ハレルの名手たちと収録したドイツ・グラモフォンからのタナーエフのアルバムは、2006年グラモフォン賞を受賞した。最新盤は同じくドイツ・グラモフォンからリリースしたブラハ交響楽団とのドヴォルザークのコンチェルトを含む作品集で、こちらも違わぬ名演である。

着実に巨匠への道を歩むグリンゴルツが今回、この夏開催されるザルツブルク音楽祭で披露するリサイタル・プログラムを携えて来日公演を敢行する。ザルツブルク音楽祭は、言わずと知れた世界最高峰のフェスティバルのひとつ。ここで特筆すべきは、この音楽祭において、アンドラーシュ・シフ、グレゴリー・ソコロフ、アルゲリッチ&バレンボイムらビッグネームだけが出演を許されるリサイタル・シリーズに、グリンゴルツがその名を連ねていることであり、彼がいかにヨーロッパでその実力を認められ人気を博しているかが窺い知れよう。

パガニーニとシャリーノのカプリースから構成されるこのプログラムは、壮絶なまでの技巧と集中力が要求される。また今回、グリンゴルツが聴き手への“サプライズ”として、これらの作品を独自に考え抜いた曲順で披露する点もまた興味深い。銘器ガルネリ・デル・ジェスで奏でられる渾身のリサイタルを、ぜひともその身で体感していただきたい。

2017

9.19 [火] 18:30 開場 / 19:00 開演

● 浜離宮朝日ホール

都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ／朝日新聞社 新館2階 TEL: 03-5541-8710

【入場料(税込)】 4/10(月) 前売開始

全席指定 6,000円 学生 3,000円

※学生券のお取扱いはパシフィック・コンサート・マネジメントのみです。

主催: 朝日新聞社 / パシフィック・コンサート・マネジメント

【お問い合わせ・お申込み】

PCM パシフィック・コンサート・マネジメント

03-3552-3831 <http://www.pacific-concert.co.jp/>

【プレイガイド】

イープラス <http://eplus.jp/>

チケットぴあ <http://pia.jp/> 0570-02-9999(Pコード:326-420)

ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-000-407(Lコード:35622)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990(日・祝除く/10:00~18:00)

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222